

2025年3月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位: %)

大 阪 店	△5.6	大 宮 店	+4.5
堺 店	△4.1	柏 店	※2 △0.7
京 都 店	※1 △0.5	E C 店	+12.0
泉 北 店	△4.1	(株) 高 島 屋 各 店 計	△0.8
日 本 橋 店	+4.3	岡 山 高 島 屋	+1.7
横 浜 店	△1.3	高 崎 高 島 屋	△3.2
新 宿 店	+1.2	国 内 百 貨 店 計	△2.5
玉 川 店	+1.4	国 内 百 貨 店 既 存 店 計	※3 △0.8

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、店頭売上速報で開示する国内百貨店売上高につきましては、従来の基準(総額売上高)で開示しております。

※1 京都店は「洛西店」の売上高を含みます。

※2 「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高を含みます。

※3 2024年7月に営業を終了した岐阜高島屋の前年実績を控除しています。

■ 概況

○前年比(※既存店対比)におきましては、店頭売上高△2.5%(※△0.8%)、免税売上高△11.5%、免税を除いた店頭売上高△1.2%(※+0.7%)となりました。

国内顧客について、中旬以降の気温上昇にともない、紳士服、婦人服などの春物に動きが見られたことで、既存店対比はプラスとなりました。

○店舗別売上高は、日本橋店、新宿店、玉川店、大宮店、EC店、岡山店が前年実績を上回りました。

○商品別売上高(当社分類)は、子供情報ホビー、スポーツ、リビング、美術が前年実績を上回りました。

以 上